

西宮市滞納管理システム構築業務提案者募集要項

西宮市滞納管理システム構築業務
プロポーザル審査委員会

1 概要

(1) 件名

西宮市滞納管理システム構築業務

(2) 業務内容

納税課と国保収納課が使用するシステムを統合することにより、財産調査や滞納処分の情報共有化の促進並びに将来的なコールセンター一元化に資するシステムとして、また、他の強制徴収公債権及び非強制徴収公債権の担当課等においても利用可能な滞納管理基盤システムとして、再構築を行う。

（詳細は別紙「西宮市滞納管理システム構築業務提案仕様書」の通り）

(3) 選定方式

公募型プロポーザル方式により提案を求め、提案内容、提案価格、プレゼンテーション等の評価基準をもとに評価・審査し、受託候補者を選定する。

(4) 開発期間

契約締結日の翌日から平成30年12月31日まで（平成31年1月稼働）。

(5) 見積限度額（税抜金額）

① 開発業務

平成30年度 81,600千円

② 保守・運用業務及びシステムサーバ等賃借料

平成30～35年度合計 64,049千円

※ 上記の①開発業務は、初期導入費、開発費を合算したものとする。平成30年度以降の保守・運用にかかる委託契約及びシステムサーバ等賃借料は、それぞれの年度の予算が本市議会で議決された場合にのみ締結するものであり、上記金額については参考値とする。

2 本提案募集に関する問合せ先及び各種書類の提出先

西宮市役所 納税課

担当 中嶋・住田・堂村

〒662-8567 西宮市六湛寺町10番3号 西宮市役所本庁舎2階

T E L 0798-35-3239

E-mail nouzei@nishi.or.jp

3 参加資格要件

プロポーザル方式への参加を希望する者は、次に掲げる資格要件を満たさなければならない。

また、プロポーザル方式へ参加する者が契約締結までの間に、参加資格要件を有しなくなった場合は、その時点で失格とする。

- (1) 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当していないこと。
- (2) 平成29年度西宮市指名競争入札参加資格者名簿の電子計算処理業に登載されていること。
- (3) 西宮市から現に指名停止の措置を受けていないこと。
- (4) 会社更生法に基づく更生手続き開始の申し立てをしていないこと。
- (5) 民事再生法に基づく再生手続き開始の申し立てをしていないこと。
- (6) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に掲げる暴力団及びそれらの利益となる活動を行う者でないこと。
- (7) 中核市又は政令市において、税又は国民健康保険料の滞納整理事務にかかるシステムを平成28年度以前に構築した実績を有すること。ただし、現在も継続して稼働しているシステムに限る。
- (8) 専門技術者等、十分な業務遂行能力を有し、適正な執行体制を有していること。
- (9) 本市の指示に柔軟に対応できること。
- (10) 個人情報について適切な保護措置を講ずる体制を整備していること。

4 全体スケジュール

項目	日程(予定)	備考
① 募集開始(ホームページ)	平成29年4月 7日(金)	市ホームページにて公告 様式第1号
② 参加申込書等の提出期限	平成29年4月19日(水)	様式第2～5号他
③ 参加申込書等の審査	平成29年4月20日(木) ～4月21日(金)	
④ 選定通知兼提案依頼書送付	平成29年4月24日(月)～	様式第10号
⑤ 提案仕様書に対する質問受付	平成29年4月25日(火) ～5月 9日(火)	様式第6号
⑥ 提案書等の提出期限	平成29年5月19日(金)	様式第7号他
⑦ 書類審査及びヒアリング	平成29年5月23日(火) ～5月30日(火)	
⑧ プレゼンテーション	平成29年6月 6日(火)	予備日6月7日(水)
⑨ 内定結果通知	平成29年6月13日(火)	様式第13号他
⑩ 契約締結	平成29年7月中旬	

5 参加申込

本業務のプロポーザルへの参加を希望する場合は、下記の書類を西宮市役所納税課担当者宛に郵送又は持参により提出すること。

(1) 提出書類

提出書類	様式	提出部数
① 参加申込書	様式第2号	1部(原本) + 6部(コピー可)

② 会社概要 ※リーフレット等含む	様式第3号	1部(原本) + 6部(コピー可)
③ 受注及び納入実績	様式第4号	1部(原本) + 6部(コピー可)
④ 業務の推進体制	様式第5号	1部(原本) + 6部(コピー可)

(2) 提出期間

平成29年4月10日(月)～平成29年4月19日(水) 必着

受付時間：9時～17時30分

※土日祝及び受付時間外、提出期限を過ぎたものは一切受け付けない。

6 提案書等の作成及び提出

本業務のプロポーザルへの参加を認められた者は、下記の書類を西宮市役所納税課担当者宛に郵送又は持参により提出すること。

提案者選定通知兼提案依頼書については、参加申込書類審査が終わり次第、随時送付する。

(1) 提出書類

提出書類	様式	提出部数
① 提案書	様式任意	11部 (うち社名等抜いたものを10部)
② 作業工程表	様式任意	11部 (うち社名等抜いたものを10部)
③ 非機能要件一覧表	提案仕様書別紙1 ※提案参加者にのみ配布	5部 (うち社名等抜いたものを4部)
④ 機能要件一覧表	提案仕様書別紙2 ※提案参加者にのみ配布	10部 (うち社名等抜いたものを9部)
⑤ 見積書 ※算定根拠含む	様式第7号	7部
⑥ 総括技術者業務経歴書	様式第8号	11部 (うち社名等抜いたものを10部)
⑦ 主任技術者業務経歴書	様式第9号	11部 (うち社名等抜いたものを10部)
⑧ その他提案書に記載されている関連資料	様式任意	11部 (うち社名等抜いたものを10部)

(2) 提出書類の作成にかかる注意点

ア. この提案は別途提供する「西宮市滞納管理システム構築業務提案仕様書」等(「以下「仕様書等」という。)に基づくものであること。また、製品カタログ、パンフレット等における仕様は、全て提案書内に記載すること。

イ. 提案書は原則としてA4版横書き(横置き上綴り又は縦置き横綴り)とし、提案書が40ページを超える場合(表紙及び目次を除く)は、提案書とは別に内容の概要版を作成すること。また、表紙及び目次を除いて、通し番号(ページ番号)を付すること。

ウ. いずれの書類も支障のない範囲で両面印刷としても構わない。ただし、横置き上綴り

の様式書類について、見開きの際に上下ページの反転がないようにすること。

エ. 提出書類で社名等を抜いたものについて、社名を「●●」とするなど、提案者が特定されないように作成すること。

オ. 「③非機能要件一覧表」「④機能要件一覧表」については対応状況を記載すること。なお、別途 Excel ファイルを電子メールにて提出すること。

また、「④機能要件一覧表」のうち市が指定する項目については、画面イメージ図を添付すること（書面のみで可）。

カ. 「①提案書」「②作業工程表」「⑥総括技術者業務経歴書」「⑦主任技術者業務経歴書」「⑧その他提案書に記載されている関連資料」については、社名等抜いたものを別途 PDF ファイルにて提出すること。

また、「⑤見積書」についても、社名等抜く必要はないが別途 PDF ファイルにて提出すること。

(3) 提案書に記載する項目等

ア. 提案書記載項目について

次に掲げる項目を参考に提案書を作成すること。

※印の項目については、貴社と本市双方の作業人員・内容等について記載すること。

ア システム概要
① システムの体系及び構成
② システムのコンセプト及び内容・セールスポイント
③ 個人情報の取り扱いに関するシステム上のセキュリティ
イ 導入体制等
① 導入にかかる人員体制及び導入スケジュール (※)
② 各種テストの体制及び内容 (※)
ウ データ移行・データ連携
① データ移行及びセットアップ (※)
② 他システムとのデータ連携 (※)
エ 運用・保守・サポート
① システム稼働後の運用・保守・サポート体制及び内容 (※) また、障害発生時の対応
② 本番稼働後の機能改善や機能向上についての取組み及び信頼性向上策 また、法・制度変更に伴うシステム改修等の対応及び範囲
③ データ等のバックアップについての仕組み
④ 職員に対する操作研修の内容 (時期・回数)
オ 業務対応
① 「収入未済額の縮減」を達成するために、システムが寄与するところ
② 債権管理対応 (財産調査や滞納処分の情報共有/将来的なコールセンター一元化/他の強制徴収公債権及び非強制徴収公債権の担当課等の追加利用)
カ その他
① 西宮市が有する著作権の範囲

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">② 貴社と西宮市の役割分担、構築にかかる職員の負担（※）③ 当該システムに関する必要事項④ その他、本市にとって有効と考える提案（自由提案） |
|--|

イ. プレゼンテーションについて

質疑20分を含む60分を予定。原則、参加申込順に実施する。なお、総括技術者または主任技術者はプレゼンテーションに参加すること。

提案書に沿ってプレゼンテーションを行うこと。原則として、実機を利用して説明を行うことが望ましいが、紙による提案も可とする。プレゼンテーション時点で実装されていない機能については、簡易資料での説明も可とするが、導入後も実装できない機能がある場合は、「実装不可である旨」を説明すること。

なお、滞納整理の課題・目的である『収入未済額の縮減』を達成するために、システムが寄与するところについては、本システム導入後のイメージを掴みやすい提案とすること。

(4) 見積書（様式第7号）

開発費・初期導入費、平成30～35年度までの保守・運用費及びシステムサーバ等賃借料を計上すること。

当該項目に対する費用が発生しない場合は、空欄とせず、0（ゼロ）と記入すること。

また、消費税率は一律8%とし、税込金額とともに（）書で税抜金額を併記すること。

なお、見積書は封筒に入れて封印し、封筒表面に応募社名を記入の上、提出すること。

また、見積書には算定根拠を別紙（様式任意）として添付すること。

(5) 提出期間

平成29年4月25日（火）～平成29年5月19日（金）必着

受付時間：9時～17時30分

※土日祝及び受付時間外、提出期限を過ぎたものは一切受け付けない。

(6) その他の留意事項

ア. 提出書類は一応募者につき一提案とする。

イ. 提出に要する諸費用は全て提出者の負担とする。

ウ. 提出書類の著作権は、提出者に帰属する。

エ. 提出書類の提出後は、差し替え及び追加等は一切認めない。

オ. 提出書類に記載された予定技術者等は受託後に原則変更できないものとする。

カ. 提出書類は返却しない。

キ. 提出書類は非公開とする。

ク. 提案に係るプレゼンテーション及び本市から提案者に対するヒアリング実施について、提出書類の確認後本市担当者から連絡する。

ケ. 参加申込後に辞退する場合は、参加辞退届（様式第12号）を速やかに提出すること。

7 質問等の受付

提案仕様書等の内容について質問がある場合は、質問書（様式第6号）を以下の期限までに電子メールで提出し、送信後は担当者へ電話連絡を行うこと。また、電子メールの題名は必

ず「西宮市滞納管理システム構築業務質問書：(貴社名)」とすること。

(1) 提出期間

平成29年4月25日(火)～平成29年5月9日(火) 17時30分

※提出期限を過ぎたものは一切受け付けない。

(2) 回答方法

各質問について、電子メールで随時回答する。質問及び回答内容は、提案参加者全員で共有する。

8 審査及び選考等

(1) 審査の流れ

ア. 書類審査及びヒアリング

提出書類を審査した上で、提案内容について各業務担当がヒアリングを行う。

イ. プレゼンテーション

提案者によるプレゼンテーションを行い、審査委員会によって審査する。

(2) 審査項目と評価対象

審査項目	評価対象	配点
価格	見積書 (開発費、保守・運用費等)	100
非機能要件	非機能要件一覧表	100
機能要件	機能要件一覧表	300
総合評価	提案書、作業工程表及びプレゼンテーション	300
合計		800

(3) 審査方法及び選定結果

ア. 審査委員会は本市職員で構成する。

イ. 総合評価に関する評価点は審査委員会が、価格に関する評価点は事務局が、非機能要件及び機能要件に関する評価点は作業チームが、ヒアリング・プレゼンテーション等により審査・算出する。

ウ. 評価点の合計が最も高い提案者を内定者とする。

エ. 最高評価点を獲得した提案者が複数いた場合は、審査委員会の議決により選定する。

オ. 選定結果については、全ての提案者に対して可否を問わず個別に文書で通知する。

(4) 失効及び無効

以下のいずれかに該当する場合は、選定の前後を問わず失格とする。

なお、その内容によっては指名停止措置を行うことがある。

ア. 提出期限、提出先、提出方法に適合していない場合

イ. 提案額が、開発業務について1(5)①の見積限度額(税抜金額)(81,600千円)を超えている場合もしくは保守・運用業務及びシステムサーバ等賃借料について平成30～35年度合計額が1(5)②の見積限度額(税抜金額)(64,049千円)を超えている場合

ウ. 非機能要件一覧表、機能要件一覧表に記載の必須項目が◎のとき「一部対応」もしくは「対応不可」の場合、または必須項目が○のとき「一部対応」で下線部分(必須部分)

- が対応不可もしくは「対応不可」の場合
- エ. 提出書類に虚偽の記載があった場合
 - オ. 審査の公平性を害する行為や信義に反する行為があった場合

9 契約相手方としての取扱い

(1) 開発業務

審査により選定された業者は内定者となり、再度、細部について西宮市と協議、調整を行い、業務委託契約を締結する。

(2) 保守・運用業務及びシステムサーバ等賃借料

審査により選定された業者は(1)と同様に内定者となる。

なお、1(5)②に示した上限額についてはあくまで見込みであり、当該期間の予算額を保証するものではない。

また、消費税率について、今後の税率変更実施状況及び経過措置の有無等に応じて、契約の金額を変更する可能性がある。

以 上